

タカ
オカ
エ

カン
ジ

創立50周年で祝賀会

市川社長 海外基盤生かす

タカオカエンジニアリング（東京都千代田区、市川昭彦社長）は創立50周年記念祝賀会を5月21日に都内で開

催した。市川社長をはじめ社員やOB、親会社である東光高岳の一ノ瀬貴士社長など約40人が出席し、節目の年

を祝った。冒頭あいさつした市川社長は「多くの方々に支えられ、この日を迎えることができたことに感謝申し上げます。100周年を

目指して、さらに成長したい」と力を込めた。これまで同社の実績を紹介。「50年間で築き上げたグローバル基盤を生かし、新たな企業価値を創造していききたい」と決意を述べた。式典では一ノ瀬社長

市川社長は祝賀会

を祝った。冒頭あいさ

つした市川社長は「多

くの方々に支えられ、

この日を迎えることが

できたことに感謝申し

上げる。100周年を

目指して、さらに成長

したい」と力を込めた。

タカオカエンジニア

リングは1975年6

月2日、高岳製作所（現

東光高岳）のグループ

会社「高岳工事」とし

て創立した。78年には

フィリピン電力庁から

初の海外案件となる超

高圧受変電施設を受

注。90年に現社名に変

更し、2012年から

は本格的に海外事業へ

シフトした。

現在の事業領域は①

主力分野（ディーゼル

・ガス発電、送変電、

配電）②再生可能エネ

ルギー分野（小水力、

太陽光、蓄電、EMS）



記念祝賀会で鏡開きに臨むOB会の大石会長、市川社長、東光高岳の一ノ瀬社長（左から）